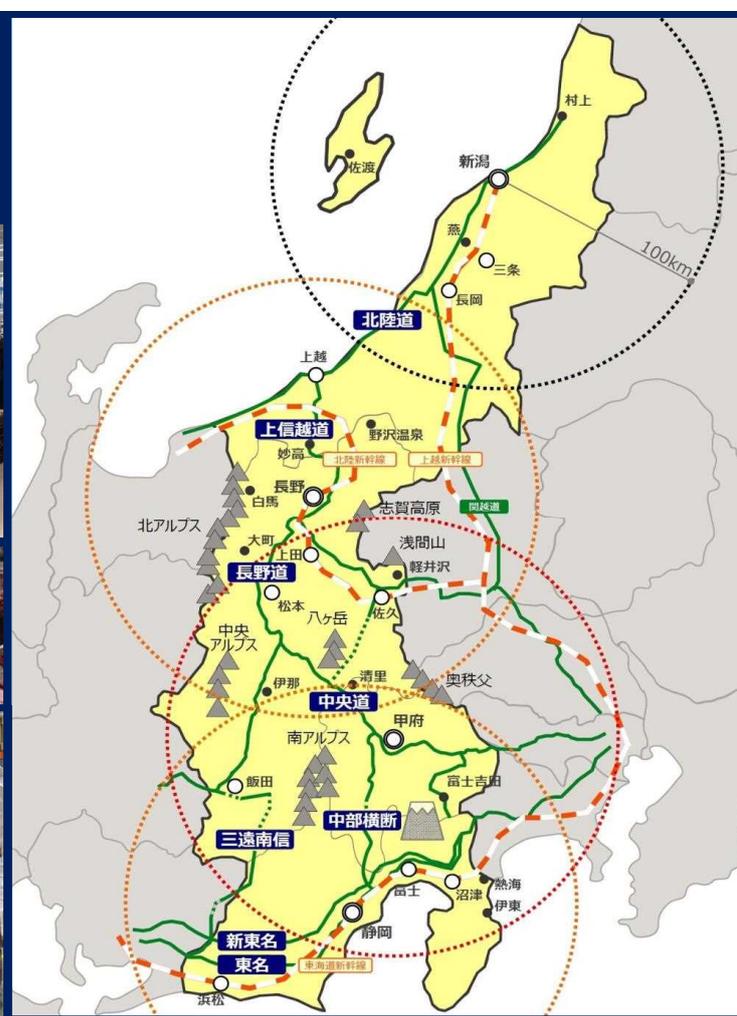


やま くに バイ・山の洲の展開

～新たな広域経済圏における販路開拓～



経済産業部産業革新局

バイ・山の洲の展開 ～新たな広域経済圏における販路開拓～

○ 4 県の連携による新たな広域経済圏を形成

1 地域資源・強みを活かした消費喚起

- ・ GDP の 5 割以上を占める個人消費を喚起して経済をけん引
- ・ 「バイ・シズオカ」、「バイ・ふじのくに」、「バイ・山の洲」を積極的に展開
- ・ 利他と自利で支え合う新しい消費スタイルを目指す

2 中部横断自動車道を活用した新たな商流・物流網の構築

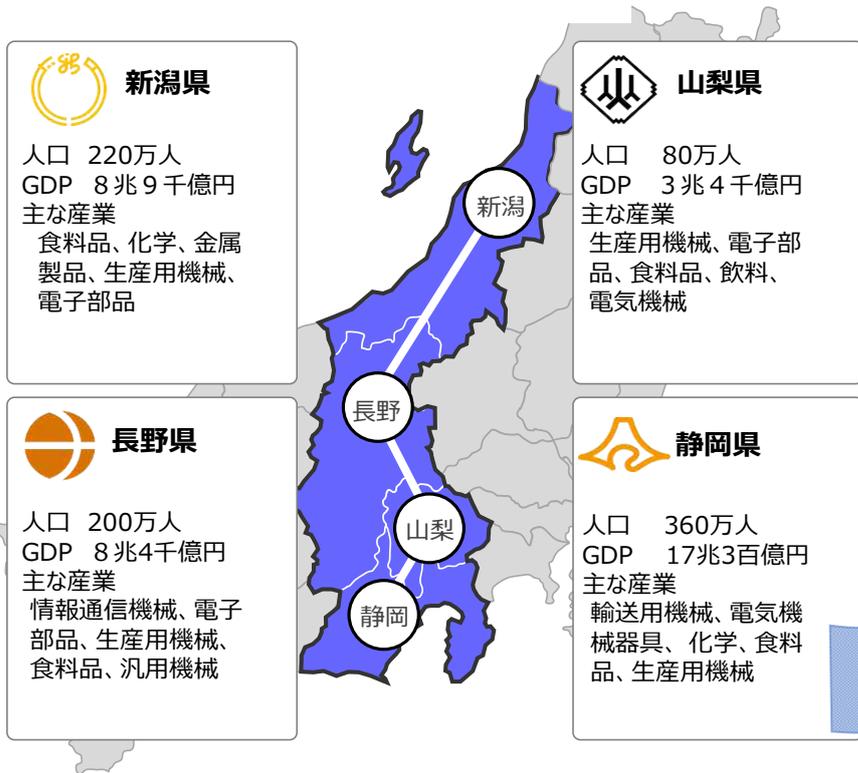
- ・ 農林水産品の域内完結型サプライチェーンを形成
- ・ 4 県の強みを活かして海外市場を開拓

3 DX による域内販路拡大

- ・ オンラインカタログで、バイヤーや消費者に最新の商品情報を提供
- ・ データを分析して事業者にはフィードバック、生産・商品開発に反映

山の洲4県の概要

- 静岡県、山梨県、長野県、新潟県の4県の人口は約870万人
- GDPは約3.8兆円規模の経済圏で、ノルウェーに匹敵



静岡県は陸海空の玄関口

- ①中部横断自動車道
9月全面開通
- ②新東名高速道路
新御殿場IC~御殿場JCTが開通
- ③国道138号バイパス
新御殿場IC~須走南ICが開通
- ④富士山静岡空港、清水港など
空と海の港が完備

1 地域資源・強みを活かした消費喚起

○「バイ・ふじのくに」：事業者や農業団体などとの連携による取組が活発化



静岡県の取組

- ・ R2.7月
岡島百貨店(甲府市)でのメロンの販売会
- ・ R2.9月
山梨県庁前での静岡物産展の開催
- ・ R3.1月~2月
山梨県市川三郷町の小中学校給食にみかんを提供
- ・ **R3.6月**
道の駅しらね(南アルプス市)
での牧之原茶の直売会



山梨県の取組

- ・ R2.10月
青葉公園(静岡市)での山梨物産展の開催
- ・ R2.10月
西伊豆町、小山町の小中学校給食にぶどうを提供
- ・ **R3.6月**
静岡伊勢丹でのさくらんぼの直売会



静岡県と山梨県の連携

- ・ R3.1月
「バイ・ふじのくに」
新春特別メニューの提供



- ・ R2.11月~2月
県産品詰め合わせ宅配
(ふじのくに愛情パック)



- ・ **R3.7月**
静岡伊勢丹での物産展で両県の特産品販売



- ・ R3.9月
道の駅富士川で中部横断自動車道開通記念「つながる市」を開催予定

2 中部横断自動車道を活用した新たな商流・物流網の構築

○山梨県内の量販店との成功事例を長野県に展開（流通事業者との連携）

① R2 山梨県への青果物商流・物流ルート構築

・静岡市中央卸売市場の仲卸業者との連携

オギノ物流センターまでの定期便ルートを開設（週2便）

・オギノのバイヤーとのオンライン商談会の開催

新規3社・13商品が成約

② R3 長野県に向けた商流・物流ルート構築

・長野県の有力量販店バイヤーとのオンライン商談

・長野県、新潟県等に拠点をもつ流通事業者と連携

○民間の取組も拡大

・静岡銀行・山梨中央銀行の包括業務提携

県内スーパーと静岡・山梨の生産者等との商談会

・清水銀行とやさいバス(株)の業務提携

長野の朝採れレタス、静岡の水産物の相互配送ルートを検討



5

2 中部横断自動車道を活用した新たな商流・物流網の構築

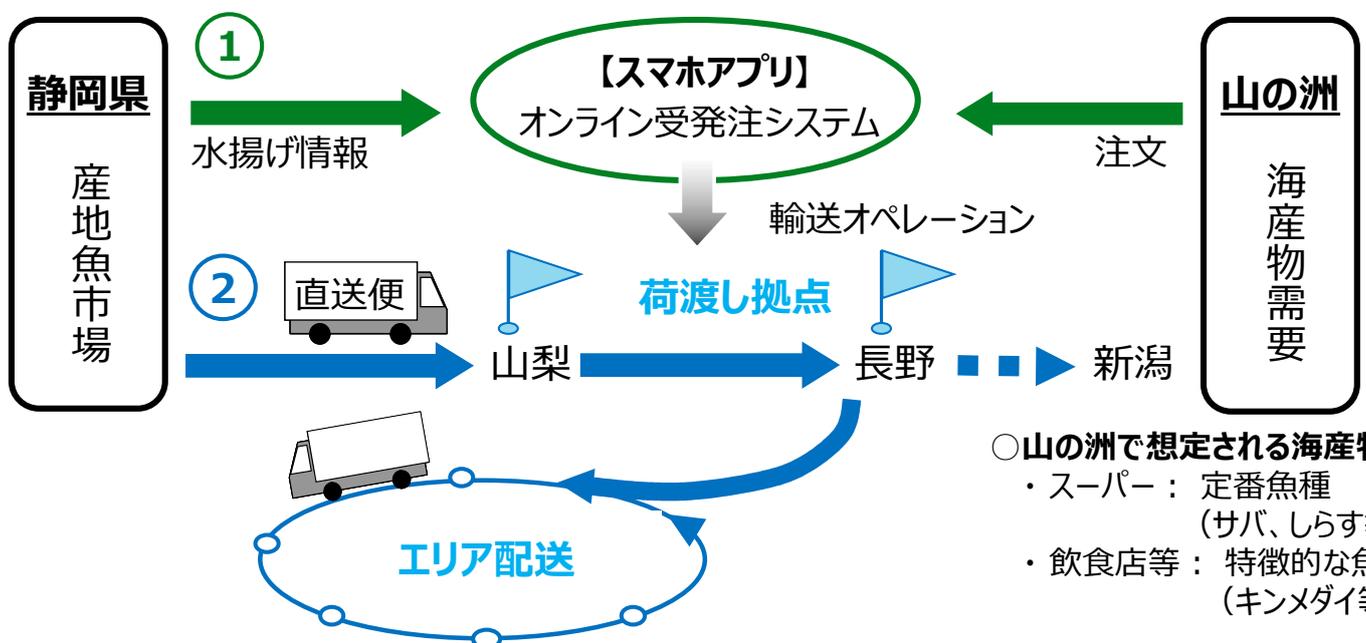
○「IT × 物流」でつなぐ水産物の高鮮度サプライチェーン 3年目の実証

① ITを活用した商流づくり

スマホアプリを活用した産地の出荷者と山の洲のスーパー、飲食店等とのマッチング

② 中部横断自動車道を活用した物流づくり

出荷当日中に荷渡し可能な、短時間輸送・高鮮度流通モデルの構築



○山の洲で想定される海産物需要

- ・スーパー：定番魚種（サバ、しらす等）
- ・飲食店等：特徴的な魚種（キンメダイ等）

6

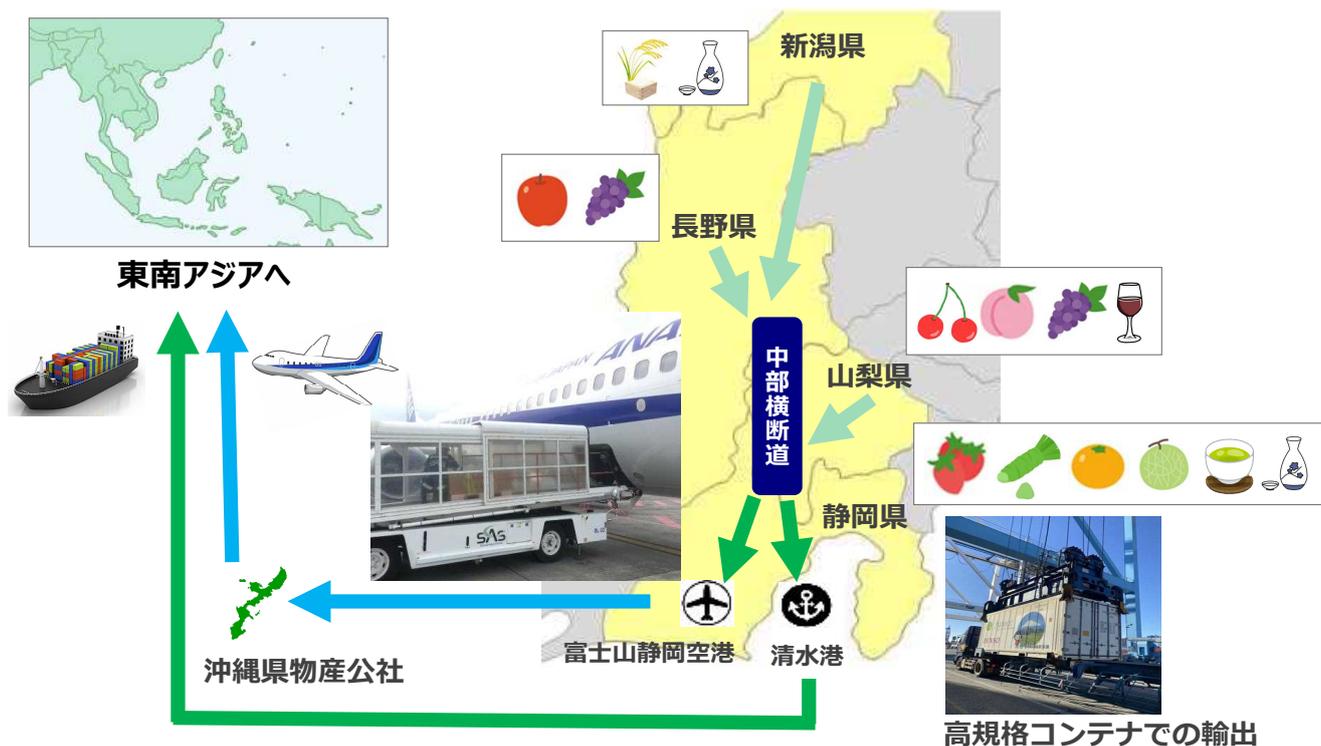
3 DXによる域内販路拡大

○DXを活用して新たな販路開拓の仕組みを構築



今後の展開 (4県の強みを組み合わせた海外市場の開拓)

○山の洲の産品を清水港や富士山静岡空港から輸出する仕組みを構築



- 引き続き、「バイ・山の洲」の取組を展開してまいります。
- 域内農林水産物をみんなで買い支えあいましょう！